



みさけ福祉だより

編集・発行 味酒地区社会福祉協議会
地域福祉サービス事業

味酒地区

令和6年8月1日 現在
世帯数 12,174 世帯
人口 20,808 人
男 9,688 人 女 11,120 人
65歳以上 5,702 人
高齢化率 27.4%



松山市立味酒小学校
校長 大西 健三

味酒っ子の ウェルビーイングを地域と共に

4月本校に着任し、輝かしい伝統ある味酒小学校長として責任の重さをひしひしと感じつつ日々の学校運営に取り組んでまいりました。この間、多くの方々からの温かいご支援を賜り、本校の教育活動を進めることができました。ことに心より厚く感謝申し上げます。

さて、味酒小学校は今年で創立一三八年を迎えました。この間、校訓「やさしい子」「かんがえる子」「がんばる子」のもと、「味酒魂」のある優れた人材を多く輩出してきました。今年度も本校は学校の教育目標「心豊かでかしこく、たくましい味酒っ子の育成」を掲げ、地域社会に貢献し未来を担う、徳・知・体の調和のとれた児童の育成に取り組んでいるところです。私はその達成には「子どもの命と笑顔が輝く明日も来なくなる学校」づくりが不可欠であると考えています。学校が果た

すべき究極の目標は、すべての子どもの学びを保障することだと言われます。勉強がわかる、大好きな友達や先生がいる、安心できる学校を創ることです。子どもたちのウェルビーイング(主観的幸福感)の実現につなげることができると思います。

また、もう一つの側面としては、子どもたちが主役の学校づくりの推進が重要です。自分たちの味酒小学校を自分たちの手でよりよくしようとする主体的な意識を育て、行動化を図ることも欠かせません。本校では、異年齢集団活動を積極的に取り入れ、上級生のリーダー性と下級生のフォロアーシップの育成により連帯意識の醸成を図っています。集会活動や委員会活動などでの児童の創意を生かした取組を大切にすることも児童一人一人の自己有能感を高め、味酒小学校への愛着を深めて、児童が主役の学校への転換を図ることにつながるものと考えます。

しかしながら、今日の学校を取り巻く環境は、複雑化、多様化を極めており、学校のみでの努力では解決が難しい問題が山積しています。「子どもは地域の宝」と言われるように、子どもの



全校集会「ドレミの広場」

健やかな成長には、学校、保護者のみならず地域の教育力を最大限に生かすことが必要です。文部科学省は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校」への転換を図るためにコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の導入を進めており、松山市でも令和7年度から「まつやま型コミュニティ・スクール」を市内全小中学校で実施することとしています。

福祉の目指すところは、地域住民のウェルビーイングであると考えます。味酒っ子の幸せを願い、地域の皆様と共に味酒教育の継承、発展を期していきたいと思ひます。今後とも本校教育に一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

高齢者の被害防止へ

民生委員らがATM声掛け訓練

6月27日、高齢者を還付金詐欺から守ろうと、愛媛銀行本町支店で味酒地区民生児童委員、清水地区社会福祉協議会会員と地域包括支援センター味酒・清水職員が参加して訓練が行われました。

訓練は、市役所の職員を名乗り、電話口の人物の指示に従って、被害者役の民生委員がATMを操作しているという想定で行われました。「今されている操作はお電話で還付金が戻るとか言われて操作されているのですか?」などと声を掛け「一旦操作を止めますね。」と、電話をしながらATMを操作している高齢者がいた場合、躊躇せずに声掛けをして銀行員に知らせるやりとりを確認しました。助言者の県警本部警察官からは「勇気のある声掛け、お節介な声掛けをお願いします。」と言われました。



受賞おめでとうございます

松山市民生児童委員協議会会長表彰

優良民生委員児童委員

忽那 敏子

久保真里子

塚本 泰史

西原 伸禎

山根 幸子

松山市長表彰

地域福祉活動功労者

大福 精子

坂本日出香

杉田 邦子

松山市社会福祉協議会会長表彰

ボランティア活動功労者

重延 真美

松山市共同募金会長表彰

共同募金運動奉仕功労者

井上 美喜

福祉講座のご案内

一、8月26日(月)(開催済)

講師 松山東交通安全協会

内容 自転車の正しい乗り方について

今年11月1日から自転車での酒気帯び運転とスマホなどを使用しながら「ながら運転」について反則金を課す制度が導入される。

一、9月11日(水)(開催済)

講師 松山市生活福祉総務課

内容 笑顔のまつやままちかど講座
生活に困ったらどうすればいいの?

一、10月24日(木)

講師 地域包括支援センター味酒・清水

内容 スマホを安全に使うためのポイント

会場 味酒公民館 3F

時間 13時30分~

※参加してみようと思われる方は近くの民生委員に声をかけ、是非参加して下さい。

共同募金のお願い

今年も10月1日より全国一斉に赤い羽根共同募金運動がスタートしました。皆様から寄せられた真心は、地元の社会福祉協議会に頂き、地域の福祉向上のため役立たせて頂きます。どうぞご協力宜しくお願い致します。

編集後記

毎日熱中症警戒アラートが発信され暑さの厳しい夏でした。そんな中、パリオリンピック・パラリンピックでは、人間の限界に挑戦する姿に、勇気と希望を頂きました。

思いがけない城山の土砂災害では、被災された方にお悔やみとお見舞いを申し上げますと共に非常持ち出し品や備蓄品の見直し点検の必要を感じ、少しですが準備しました。皆さんもどうぞ!!

今回も原稿の協力を頂きました皆様ありがとうございます。

味酒にこの人あり

平成16年からの自分



美馬 安昭

振り返ってみると、この年が64歳の定年退職であり、「衣山五丁目町内会」会長をはじめとする味酒地区での仕事の始まりでした。

19年に地区での「広報委員会」の会長になり、26年に広報委員会が改編された「町内会連合会」で会長を継続し、「味酒地区まちづくり協議会」の会長にも任命され、今年の3月末日まで務めさせていただきました。その他、「松山市自主防災協会連合会」副会長、「東地区防犯協会」副会長もしておりました。

まず町内会では、活動の拠点である集会所の建設、防災や炊き出し、神輿の保管場所として利用できる広場・プレハブ倉庫の整備等と、大神輿の新調が住民の皆さんの協力によ

て達成されました。山西池も開発業者により埋め立てられ、そこに福祉施設も建築され、町内会と共に種々の事業を行っています。地区の行事では、体育祭でも愛護班をはじめとし青壮年部・祭り関係等、多数参加して優秀な成績を収めています。

町内会連合会では、活動の拠点である公民館に対して各町内会より負担金を出しあつて、公民館が主催する事業に対して協力しています。そして住民の高齢化に伴い、エレベーターの設置やトイレの改修なども行い、快適に活動できる場所になりました。毎月の定例会で利用させて貰っています。その他、地区を東西に流れる宮前川の清掃も、近隣の町の皆さんの協力と、県の「愛りバー」の助けにより実施しており、きれいになると共に、「小さな親切運動」として表彰されました。

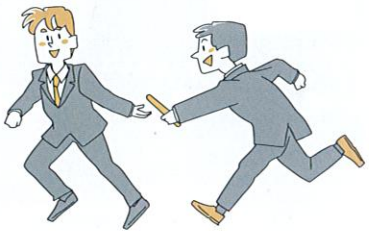
一年二カ月の準備期間を経て平成28年7月に設立された味酒地区まちづくり協議会では、各種団体や企業と連携を図り、暮らしやすく活気あるまちの再構築を目指して、七部会とし、病院や企業をはじめ約三十の協力団体という組織構成で活動して

います。福祉部では医療・介護・福祉について、環境部では公園管理と清掃・花いっぱい運動等、生活安全部では通学路の安全点検・防犯・防災・交通安全等の推進を、地域振興部では萱町商店街でのイベントを通じて交流するまちづくりを、教育文化部では味酒の今昔として古町大神輿ほか、紙芝居・映像化や落語・狂言の発表・句碑の調査等住民の楽しむ場づくりを、広報啓発部では地域情報の収集発信等、健全育成部では挨拶運動を主体とし、子どもが安全で安心な笑顔あふれる地域をめざして、これからも活動してくれると期待しております。

自主防災会は、備蓄品や防災用品も備えており、避難所に指定されている味酒小学校と味酒公民館と共に活動されることを期待しております。防犯協会には、「青パト」をはじめとし、種々の活動を期待しております。

こうして長らく活動してこられたのも皆さんの協力があつてこそだと感謝しております。

後はどうぞよろしくお願いいたします。



バトン受け継ぎました！



町内会連合会会長
井上 成計

このたび、前会長の美馬安昭さんから会長を受け継ぎ、町内会連合会の会長を務めさせていただきます。副会長、会計、各町内会長の皆さんと一緒に頑張っていきたいと思

います。これからも、公民館や各種団体等、地域の皆様に助けていただき、良き伝統を守りながら安心、安全で快適に暮らせる住みよい「味酒」づくりに取り組んでいきますので、ご協力宜しくお願い致します。

れ様でした。そしてありがとうございました。

味酒にこの人あり

はなが川の輪



感動は期待以上の結果が得られた時に起こる。

大げさなようだが、衣山五丁目の崎岡英顕さんの地域での活躍は感動ものだ。

山裾の歩道は夏にかけては雑草が生い茂り歩き難い。ここは崎岡さんが利用する道ではないが、毎年自ら歩道廻りの雑草を刈り取り整備される。道沿いの元みかん畑は茨が生い茂り、生活ごみを入れたポリ袋が捨てられるありさまである。きれいにすればゴミは捨てられないと、背丈

ほどの茨を刈り取り、根まで引き抜いた。

道下には、高校の野球グラウンドと隣接した、長く放置され荒地と化した広い宅地がある。とても人が立ち入れる所ではない、崎岡さんは生徒がネットを超えたボールを探せるようにと思った。また放置しておく



短文章では紹介できないが他に

も多くの場所を、整備して地域の方々に喜んで頂いている崎岡さん。ここまで徹底した奉仕活動を行うことは真に感動である。町内には、他にも気づかない場所で美化・奉仕活動に尽力されている方々がいる。

味酒に、沢山のありがたの輪が広がっている。

(民生委員 A)

夏祭り

恒例のみさけ夏まつりが、今年も7月27日(土)に開催されました。例年になく猛暑で、熱中症警戒アラート発令中にも関わらず、大勢の皆様が参加されて夏まつりを盛り上げてくださいました。

今年は味酒音頭の復活、新たに古町大神輿運行も行われ、夏の楽しい思い出が出来ました。運営に携われた多くの皆様、お疲

